

優秀賞 多摩ブルー賞【技術・製品部門】

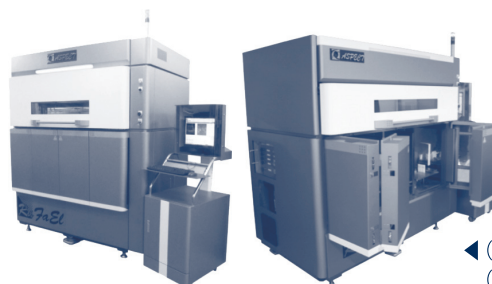
株式会社 アスペクト

積層造形装置 「RaFaEl(ラファエロ)」

受賞製品のRaFaEl(ラファエロ)は、3Dプリンターの一種であり、レーザー光線を照射し粉末材料を溶かしながら固めて立体を造る装置です。粉末材料としてナイロンやポリプロピレン等の樹脂材料やチタン等の金属材料が使用できます。

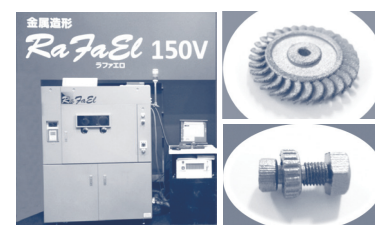
当社アスペクトは2003年に東京大学生産技術研究所の研究支援や東京都助成金を得てSEMplice 550の開発を開始し、2006年末から出荷を開始しました。その後、2008～2010年に文部科学省の都市エリア産学官連携促進事業(横浜内陸部エリア)で横浜国立大学との共同研究により中型サイズのSEMplice 300や小型サイズのSEMplice 150が開発されました。

受賞製品のRaFaElは、SEMpliceの第二世代装置として開発された装置です。RaFaElシリーズの最大の特徴は、装置デザインを一新したことに加え、SEMpliceシリーズの約2倍の生産性を実現したことです。しかも、従来よりもビーム径を約15～20%絞り込むことにより、高精細加工性をも改善しました。



◀(左)RaFaEl® 550
(右)RaFaEl® 300

▶金属粉末焼結造形用の
RaFaEl150Vと
造形されたチタン部品。
チタン部品の密度は
99%以上である。



新名称のRaFaEl(ラファエロ)は、Rapid Fabrication Evolutionの省略語です。ご承知の通り「ラファエロ」は、ルネサンス初期のイタリアの画家であり聖母像で有名ですが、彼は建築家としての名声も高い人物です。日本の3Dプリンター技術のルネサンス(再生)とラピッド・マニュファクチャリングの旗手としての役割を担ってもらうべくこの名称を冠することとしました。

会社概要

代表取締役	早野 誠治		
本社所在地	〒206-0802 東京都稲城市東長沼3104-1-101		
業務内容	3Dプリンターの開発・製造・販売・保守と受託製造		
資本金	3,000万円	沿革	創業 平成8年
主な販売・受注先	(株)荏原製作所、(独)東京都立産業技術研究センター、東京濾器(株)、日産自動車(株)、(株)日立製作所、(株)本田技術研究所、マツダ(株)、三菱自動車エンジニアリング(株)、ヤマハ発動機(株)		
従業員数	正社員:28名(パート・アルバイト:3名) 平均年齢:43歳		

連絡先

担当者	営業部長 大好 唯仁		
URL	http://www.aspect-rp.co.jp		
E-mail	ohyoshi@aspect-rp.co.jp		
TEL	042-370-7900	FAX	042-370-7901